

磐城時報

編輯部 磐城時報編輯部
印刷部 磐城時報印刷部
發行部 磐城時報發行部
電話 磐城時報電話
廣告料 磐城時報廣告料
訂價 磐城時報訂價

國道舗装の關係町村長 狼狽して上京

千葉縣の猛運動で 可能性乏しくなる

勿來一久之濱間國道六號線村長が内務省に陳情のため
の舗装工事の促進について上京した。

自治振興員 講習會

石城郡に於ける町村自治振興員講習會は十二日
日平町第三小學校、十三日
植田小學校に開催するが、
講師は左の如くである。

義弟と駈落した 安藤夫人捕はる

若い燕と夫婦氣取り 平署員引取りに急行

平町仲町木炭商安藤金治氏外一千圓の時金通帳を持ち
の妻うめ子(三二)は兼て同更に平町で五百圓、茨城縣
家に寄寓中の弟東京市市役で三百圓、合計八百圓を借
草區已居住中屋正一(二五)金九月八日懸の逃避行を
と醜關係を續けてゐたが遂計つて以來皆自行衛が判ら
に駈落ちを相談し正一の病なかつたが、五日朝北海道
氣に同情して自殺する旨の旭川某旅館に夫婦氣取りで
遺書を殘して現金七百圓の泊り込んでゐたのを旭川署
員に取押えられた旨平署に
入電があつたので平署から
渡部温、渡邊貞兩部長が兩
名の身柄引取りに出張した
うめ子は茨城縣久慈郡小
川村字盛金の佐藤力之助
(六八)と其の妻セン(六
三)の二女に生れたが、
母センは素行おさまらず
ウメ子が六歳の時第三郎
(三三)と二人を残して同
家を去つたもので、生計
困難なウメ子は同村上久
保登方に養女となり十三
歳の時藝妓に沈められた
を同局樓上に聞く。

乗合自動車内で 心臓摩痺で死亡

草野村驛前赤塚自動車部の
乗合車が草野、高久間を通
つた後東京市浅草區石濱町
二ノ八中谷秀吉方に嫁し
正一を産んだもので、ウ
メと正一は異父弟である
うめ子は病氣と稱して三年
間夫を遺ぎ、この方安
心してゐる夫の目を盗んで
年下の義弟と同一家内で醜
關係を續けてゐたもので、
安藤氏は最近漸やくその醜
關係を知つたものであると
聞かす。

平局改善協議

平局では来る十二月午後一
時から局内各部から代表が
出席、業務改善調査委員
會

佐藤局長視察

佐藤平局長は来る十日から
千葉、小川石兩郵便局の施
設視察に向ふ。

珠算選手 平商校の 第三校の雑踏中に 三十圓を拘つた常習男

三日平町第三小學校に開か
れた珠算飛行機競技大會に
永らく同分會の爲並に青年
拘捕が相場してゐたが、街
の若者三名に取押へられた
此の男は内郷村大字宮居住
炭坑坑夫大平四郎(二〇)と
いふスリの常習者である。

早川氏表彰

大浦
村在郷軍人分會長早川雅偉
氏は去る十一月三日の明治
節の日を以て寺内陸軍大臣
正一(二五)を讃つて曠き倒

メリヤス行商人 トラツクに轢殺さる

右大腿部を骨折した、正
一は直ちに入山炭礦病院で
一は直ちに入山炭礦病院で
一は直ちに入山炭礦病院で

寫友會展

平寫友會
桑折町で行はれた牛市に泉
村で八頭、磐崎では十一頭

鬼怒川行

四倉町磐城セメント工業所
役員等三十餘名は去る三日
栃木縣鬼怒川温泉旅行、昨
五日午後五時歸所した。

福陽美術展

勝田
蕪葉畫伯等を中心とする福
陽美術會では来る十一月二
日外六ヶ村の農産物品評會打

平町會議員 選舉人名簿

十一月下旬發賣
御希望者は
御申込下さい
磐城時報社

自轉車検査

四倉
警察署管内二町四ヶ村の自
轉車の車体検査は既報の如
くであるが、今六日迄に決
定した町別は左の如くで
ある。

畜牛熱

石城郡の
十七日大浦村全村、十九
日四倉町全町

の改良和牛を購入愈々本格
的の事業に乗り出す事となつ
た。
セメント役員
鬼怒川行
福陽美術展
平町會議員
選舉人名簿
自轉車検査
畜牛熱

選作品中優秀なるものには
平町長賞が授與される、展
覽會規則左の如し
(詳細は東京本郷駒込林
町七六角田磐谷氏方同會
事務所又は平町役場内大
會事務所照會のこと)
第八回福陽美術會展覽會
規則
一、會場 東京市内百貨店
及福島縣平町に於て開催
す
二、會期 東京展覽會は都
合に依り、平町展覽會は
昭和十一年十一月廿一日
より廿三日迄平町第三小
學校々堂に於て開催す
三、出品書 福島縣出身者
の日本書に限る
四、寸法 出品書の寸法は
作者の任意たるも凡二曲
半及幅物は三尺中以内
とし一人三點以内とす
五、鑑査 出品書は鑑査
を経たるものに限り陳列
し其作品の陳列及鑑査
に對しては異議を申立つ
る事を得ず
六、賞入選作品中優秀なる
ものに對し審査の上授賞
す
七、賣約陳列品の賣約は本
會に於て之を取扱ひ手數
料として其賣約の三割を
申受く、但し内一割五分
は會場手數料
八、取扱 出品書は開會中
鄭重に保護す、きも災害
に罹りたる時は本會に於
て其責に任せず、但し平
町展覽會出品は裝飾付假
巻とす
九、搬出 出品書の搬出に
就ては本會より別に通知
す
一〇、地方出品 平町展覽
會に出品の方は平町役場
内展覽會事務所へ十一月
十五日より十一月十八日
迄に搬出の事

和洋銅鐵金物問屋

久屋商店

諸橋久太郎

電話 九九九番

平驛前

昭和夕クシー

電話 三四〇番

炊事婦入用

一、年齢二十歳から四十歳位迄

二、給料は住込にて一ヶ月五圓乃至七圓位

家族的に御優遇致します

玉川村

小瀧鑛泉

瀧の湯

電話(小名濱)一〇三番

外交員至急募集

固定給 三十圓以上

確實なる保證人を要す

希望者は履歷書持参本人面談

福島縣平町三丁目

蓄音器商 **天地堂本店**

電話 五八九番

御知らせ

お子様用・防寒用兼・美飾洋品

毛糸製洋服 2.00ヨリ 4.00マテ

毛糸製スミスオーバー 2.00ヨリ 2.50マテ

毛糸製袖ナシ(ガチヨンコ) 1.70ヨリ 2.00マテ

ペビードレス ボブリン製 1.10

人絹製 富士絹製 1.40ヨリ 2.00マテ 2.40ヨリ 3.00マテ

毛糸製ケープマント 2.80ヨリ 4.00マテ

人絹製ケープマント 2.90ヨリ 3.50マテ

富士絹製ケープマント 3.90

ヤルツ

〇四一電・平

松茸料理始めました

松茸とびんむし

はもなな 煮込なな 鳥なな 豚なな 牛なな ちよなな

三十三錢 三十五錢 三十五錢 三十五錢 三十五錢 三十五錢

平三響泰屋通

魚清食堂

電話 六三三

かまぼく製造

折鶴庄

お惣菜用さつま揚・吉原揚

平町一丁目

平三響泰屋

電話 一四一番

大型貸切の御相談は

尼子夕クシー

電話 六四〇番

通學用冬服賣出し

御待兼ねの通學服が全部取揃ひました

いづれも、型・生地・裁縫、共に入念なる製品です

国防色冬服

6 號	4.10ヨリ
各寸20錢上	

黒小倉服

6 號	3.50ヨリ
各寸20錢上	

ふかや洋服店

平三 電 203

イマ、

「君い、服を求めたね」

レイの「ソレ正札堂さ」

高級仕立

セビロ 17.00ヨリ

三ツ組 25.00

實用向

セビロ 10.00ヨリ

三ツ組 15.00

東京で一番のライオン印をお召下さい

男女通學服賣出中

正札堂洋服店

平驛車場通 電話 四三六番

二百年の歴史を有する

家傳靈藥 **消食散**

一名かけの藥

馬相 **ハンスキ**

代理店 平町大町 丸龜商店

電話 一三三番

耳鼻咽喉科

大和田醫院

平町南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

魚召すから **ヒシマル凍魚**

新鮮な冷凍魚やぎ...十三錢

日本産手特約商 三三三三六番

卸小賣 **平製氷會社**

表理店 小印魚問屋

四丁目 五二八番

白鯛 甘鯛 北寄貝 帆立貝 目抜切身

ワカサギ 甲カイ うに貝 鱈

内臓外科 院長 安齋徹

エツキス光線

産婦人科 醫學士 黒澤廣

安齋醫院

平町田町 電話 四七五